

ARCUS

Residency for Artists, Experiments for Locals, Moriya, Ibaraki
ここから、どこでも。アーカススタジオの日常

●申込・問合せ先 アーカススタジオ
☎46-2600 (10:00~18:00)

◇イベント企画や運営等を行っていただくサポーターを常時募集中！アーカスの最新情報はウェブで！

- ・ホームページ
<http://www.arcus-project.com/>
- ・フェイスブック
<http://www.facebook.com/arcusproject/>
- ・ツイッター
<http://www.twitter.com/arcusproject/>

市民がアートに出会う場所

11月に入り、アーティストたちの活動も佳境に入りました。彼らへのインタビューを紹介しましょう。

◆守谷の印象は？

「ロドリゴ・ゴンザレス・カステイジョ(以下ロ)」美しく、静かで、平和で、非常によく整った街並みですね。自国とのさまざまな違いを体験しました。

「シビレ・ノイマイヤー(以下シ)」

初日の夜、とても平和な静寂を感じました。守谷での日々の生活はとても新鮮です。皆で東京へ行ったり、守谷の公園を散策したりしました。

「ナンデシヤ・シャンティ・プラカシユ(以下ナ)」

皆さんが笑顔で「おはようございます」と挨拶してくれ、本当に素晴らしいと感じました。少し日本語を覚え、守谷の地図を調べ始めました。

◆守谷市民へのメッセージ

「ロ」どうぞ幸せな毎日を楽しんで！
「シ」皆さんと芸術や文化についてお話しすることを楽しみにしています。

「ナ」私は、守谷で得た愛

や思いやりや文化を自国に持ち帰り、共有できたらすてきだと思っています。

◎オープンスタジオ02

アーティストが制作の成果を発表します。キッズツアーも予定しています。

▽日時 11月30日(土)~12月1日(日)午後1時~7時

▽会場 アーカススタジオ▽入場料 無料

◎シヨウケース Vol.6

小中大地

今回は小中大地さんの作品を約1か月間サロン内に展示します。

▽小中大地 1984年

山口県生まれ/つくば市在住/筑波大学大学院人間総合科学研究科芸術専攻修了/事物をキャラクター化する事で事物に宿る妖精を形づくり、『ゴブリン』と呼ぶ。自身をゴブリン博士と称し、さまざまな場所や出会った人との関わりを通して制作活動を行う。

▽日時 11月19日(火)~12月14日(土)午前11時~午後6時

▽会場 アーカススタジオ

▽サロン▽入場料 無料

男女共同参画コラム

(男女共同参画推進ネットワーク)

だれもがいきいきと輝けるまちを目指して お互いの価値を無限大に！「桜梅桃李」

日本は同質(横並び)を重んじる文化といわれています。また、同質でなければ仲間外れ(村八分)になるようなことが、人々の無意識の中でいまだにあると思われまます。

グローバル(国際化)社会と人口減少が進んでいる現在、「みんな『同じ』でなければ…」なんて言っではいけないのではないのでしょうか？

何百年も昔の先人の言葉に「桜梅桃李」があります。

この言葉は、枝葉を見る限りでは同じように見える「花」と「実」のそれぞれの個性とその価値の素晴らしさを述べています。桜の花はお花見用となつて楽しませ、その実はおいしいさくらんぼとなり、梅の花は春を告げ、その実はおいしい梅干となり、桃はピンク色の花を咲かせ、その実は誰もが好むおいしい実となり、すももは白い花を咲かせ、酸っぱさが際立つ実と

なります。

差別の激しい時代背景の中、個々の素晴らしさと横並びでないことが表現されている言葉に私は感動し、ここに取り上げることになりました。

人間もまた、見た目は同じ「人間」ですが、それぞれ「違い」があります。性別・年齢・服装・趣味・家柄・出身地(国)・言語・文化・宗教など数え上げればさきりがないほどです。森羅万象全てにおいて、同じ種類のもので「違い」はあるのです。

この違いを許容し(受け入れ)、お互いの良い面を引き出し、その価値を認め、融合し、高めていけば、∞(無限大)へと発展・繁栄していけるのではないのでしょうか。

○このコラムに関する意見・感想は、左記まで電子メールでお寄せください。
✉ kyoudou@city.moriya.
ibarakijp